

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 清和苑

作成日: 平成 28 年 12 月 6 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	自治会に加入し、回覧板で地域の行事や活動を把握しているが、職員の勤務体制や、職員不足の中で、行事に参加することが困難になっているので、今後の検討課題として地域との交流に取り組んでいく。	職員の中から地域の担当を決めて、行事や活動に参加して貰い、地域の方と交流を図り、高齢者の介護や、認知症の困難事例などの相談を受ける等して、地域の独居老人の見守りにもつり組み、頼りになるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議のメンバーが固定化してきて、内容がパターン化してきたので、参加委員を増員し、ホームの運営や、業務の改善に繋がる会議を目指していく。	会議に、地域で活躍している有識者や、知見者、民生委員や自治会長などに参加を要請し、会議が地域にとっても有意義内容になるように努力し、地域密着型グループホームとして、地域との信頼関係の構築に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。